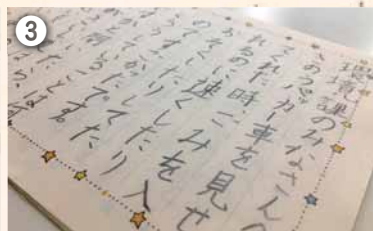


まちの出来事



パッカー車見学授業を行いました

湯浅小学校、田村小学校、山田小学校の4年生の生徒たちがパッカー車の仕組みや、湯浅町のごみについて学習しました。自分たちの出したごみの行き先や分別する意味などを知ることができ、みなさんたいへん熱心に学習していました。

- ① パッカー車の仕組みを間近で体験しました
- ② 説明を聞く児童たち
- ③ お礼の手紙もいただきました

ヒラメ稚魚の放流体験が行われました

6月1日、子どもたちに地域の漁業への関心を高めてもらうため、有田地区漁業青年協議会によるヒラメ稚魚放流体験が行われ、田村小学校全児童と田栖川小学校5年生児童が、それぞれ参加しました。協議会の方たちが育てたヒラメの稚魚に、子どもたちは興味津々。放流の後には、子どもたちから協議会の方にたくさんの質問が行われるなど、活気にあふれた授業となりました。

- ① 稚魚を放流する田村小学校児童(田村漁港)
- ② 同じく田栖川小学校児童(栖原海岸)
- ③ 有田地区漁業青年協議会のみなさん



新緑薫るコンサートが開催されました

5月29日(土)、役場なぎホールで、新緑薫るコンサートが開催され大勢のお客さまにご来場いただきました。

我楽亭ハリトさんによる落語があり、また弦楽4重奏&ソプラノ歌手有田輝子さんによる童謡歌や有名曲の美しい声と音色に、来場されたお客さまは心から楽しまれていました。

- ① 弦楽4重奏&ソプラノ歌手有田輝子さん
- ② 我楽亭ハリトさんの落語
- ③ たくさんのお客様が来場されました



熊本地震義援金が届けられました

田栖川小学校児童会、湯浅中学校生徒会のみなさんが、それぞれ学校で集めた義援金を届けに来てくれました。両学校では、募金の受付期間中、児童会・生徒会役員が毎朝募金箱を持って玄関に立ち、募金を呼びかけ、田栖川小学校では20,977円、湯浅中学校では35,473円の募金が集まりました。皆さんから託された義援金は、和歌山県を通して、熊本県へ届けられます。



- ① 教育長に義援金を手渡する田栖川小学校児童会役員のみなさん
- ② 湯浅中学校生徒会役員のみなさんと、義援金をお預かりした上山町長、垣内教育長

湯浅中学校体育祭が行われました!

5月28日(土)、中学校で体育祭が行われました。今年のスローガンは、「かがやけ青春!! つなごう317のStory～伝統の嵐よ吹き荒れろ～」。

整然とした入場行進は力強く、また、各競技では熱戦が繰り広げられました。

- ① 熱戦がくりひろげられた各種競技
- ② 入場行進中の3年生。最後の体育祭!
- ③ ラジオ体操する全校生徒



子どもの人権・子育て講演会

【主催】湯浅町要保護児童対策地域協議会

熊丸 みつ子先生、再び!

昨年、大変好評で、「もう一度聞きたい!」「昨年聞けなかったので、一度聞いてみたい!」という声が多かったため、今年も熊丸先生の講演会を開催します!! 前回、聞きのがした方もこの機会に“笑い”と“感動”の熊丸先生のマシンガントークを是非どうぞ。

- ◆日時 7月19日 19時30分～(受付19時～)
- ◆場所 役場3階 なぎホール
- ◆演題 「今を生きる子どもたちに伝えたい」
～親として おとなとして 地域として～
- ◆講師 幼児教育研究家・子育てアドバイザー
熊丸 みつ子 氏

※一時保育有(満1歳～就学前まで)
必要な方は7月15日(金)まで下記へお申し込み下さい。

【お問合せ】健康福祉課児童係 ☎64-1120

あの感動をもう一度!

あなたの子育てが大丈夫!!
イライラのお母さんも



昨年の感想紹介

泣いて笑って、とても楽しい時間を過ごすことができました。育児についての悩みも目からウロコがポロポロ落ちる思いでした。

至らない自分がダメな母親だと思う日もありましたが、これで当たり前なんだ、これで当たり前なんだ、順調なんだと思えて少し気持ちが軽くなりました。これからは自信を持ってイライラしたいと思います(笑)